

4. 選奨に関する事項

所定の手続きによって選考が進められ、次のとおり各受賞者を決定した。

4.1 通信ソサイエティ英語セッション奨励賞

論文名	著者名
Simple Cell Scheduling for Application Level Jitter Reduction over ATM-ABR service	安達 直世 (奈良先端大)

以上1編

4.2 エレクトロニクスソサイエティ賞

分野	業績	貢献者
第1分野	SIMOX 技術の先駆的研究開発および実証	泉 勝俊 (阪府大)
第2分野	単一走行キャリア・フォトダイオード (UTC-PD) の開発	石橋 忠夫 (NTT) 古田 知史 (NTT) 清水 直文 (NTT)

以上2件

4.3 エレクトロニクスレター論文賞

論文名	著者名
DVD ドライブ光ヘッド用プリアンプ	土居 武司 (日立) 麻殖生健二 (日立) 木村 茂治 (日立)

以上1編

4.4 情報・システムソサイエティ論文賞

論文名	著者名
【連作論文】 閉ループ学習に基づく代表素片選択による音声素片の自動生成	籠嶋 岳彦 (東芝) 赤嶺 政巳 (東芝)
閉ループ学習に基づく最適な音声素片の解析的生成	籠嶋 岳彦 (東芝) 赤嶺 政巳 (東芝)
代表パターンコードブックを用いた基本周波数制御法	籠嶋 岳彦 (東芝) 森田 真弘 (東芝) 瀬戸 重宣 (東芝) 赤嶺 政巳 (東芝) 志賀 芳則 (東芝)

以上1編

4.5 FITの各賞

(情報・システムソサイエティと情報処理学会との合同)

○船井業績賞

業績	貢献者 (所属)
パーソナルコンピュータの概念の提案、オブジェクト指向言語の提案及び実用化、子供達に対するコンピュータ教育に関する研究	Alan Kay (Viewpoint Research Institute)

以上1件

○船井ベストペーパー賞

講演題目	受賞者 (所属)
組み込みソフトウェア開発を対象とした高速ハードウェアシミュレーション手法	秋葉 剛史 (東芝) 野々垣直浩 (東芝) 深谷 哲司 (東芝)
Web Community Browser : Web コミュニティ構造の可視化と探索機構の実現	福地健太郎 (東工大) 豊田 正史 (東大) 喜連川 優 (東大)
柔軟な文書検索のためのコンパクトなデータ構造	定兼 邦彦 (東北大)

以上3編

○FIT論文賞

講演題目	受賞者 (所属)
問い合わせ分布に適應した多次元ファイル編成法 GR 木のアーカイブ環境への適用	高橋 秀和 (電通大) 大森 匡 (電通大) 星 守 (電通大) 高塚 寛 (電通大)

用例翻訳のための同義表現同定	下畑 光夫 (ATR) 隅田英一郎 (ATR)
文字認識を利用した講義動画中のスライド同定	小澤 憲秋 (富士通研) 武部 浩明 (富士通研) 勝山 裕 (富士通研) 直井 聡 (富士通研/東工大) 横田 治夫 (東工大)
3×3 メディアンフィルタの高速アルゴリズム	浜村 倫行 (東芝) 入江 文平 (東芝)
対象画像毎に予測器と可変長符号を反復最適化する可変符号化	松田 一朗 (東京理科大) 本橋 毅 (東京理科大) 伊東 晋 (東京理科大)
インデックスサーバを動的生成配置する P2P システム AmorphicNet	内田 良隆 (長崎大) 吉田 紀彦 (埼玉大) 橋崎 修二 (長崎大)
記述式の解答を即時に講師が把握するためのシステム	森田 直樹 (三重大) 北 英彦 (三重大) 高瀬 治彦 (三重大) 林 照峯 (三重大)

以上7編

5. 研究会等に関する事項

5.1 基礎・境界ソサイエティ

研究専門委員会及び研究会を次のとおり開催した。

研究専門委員会：41回 第一種研究会：102回 (うち地方開催55回)

また、第二種研究会、第三種研究会及び学術研究集会を開催した。

第一種研究会活動状況

研究会名	専門委員長名	研究会開催数	発表件数
回路とシステム	副井 裕	5 (5)	169
情報理論	藤原 融	6 (3)	111
信頼性	生岩 量久	8 (4)	72
超音波	堀川 祥子	11 (3)	121
応用音響	安倍 正人	11 (5)	140
非線形問題	潮 俊光	8 (6)	156
VLSI 設計技術	三橋 隆	6 (4)	168
情報セキュリティ	小林 邦勝	6 (3)	170
ディジタル信号処理	南 重信	8 (7)	246
スペクトル拡散	井家上哲史	6 (4)	220
コンカレント工学	権塚 久雄	4 (3)	48
思考と言語	新田 義彦	5 (2)	56
技術と社会・倫理	鎌田 一雄	5 (2)	41
安全性	佐藤 吉信	6 (1)	39
ITS	中川 正雄	7 (3)	194

注：研究会開催数の () 内は地方支部等での開催数

5.2 通信ソサイエティ

研究専門委員会及び研究会を次のとおり開催した。

研究専門委員会：38回 第一種研究会：117回 (うち地方開催79回)

別に、第二種研究会を開催した。

第一種研究会活動状況

研究会名	専門委員長名	研究会開催数	発表件数
アンテナ・伝播	澤谷 邦男	10 (5)	263
宇宙・航行エレクトロニクス	長岡 栄	10 (3)	90
衛星通信	木池 健	6 (6)	174
環境電磁工学	越後 宏	10 (5)	124
ネットワークシステム	花澤 隆	10 (8)	334
情報ネットワーク	佐藤 博彦	10 (8)	309
通信方式	菅瀬 巖	7 (7)	185
電子通信エネルギー技術	室山 誠一	6 (2)	90
光通信システム	萩本 和男	7 (5)	118
無線通信システム	安達 文幸	9 (7)	376
コミュニケーションクオリティ	久保田文人	5 (4)	151
光スイッチング	村上 孝三	6 (5)	114
光ファイバ応用技術	山内 良三	6 (4)	108
テレコミュニケーションマネジメント	田中 良明	5 (4)	98

モバイルマルチメディア通信	小牧 省三	6 (3)	183
インターネットアーキテクチャ	下條 真司	4 (3)	58

5.3 エレクトロニクスソサイエティ

研究専門委員会及び研究会を次のとおり開催した。

研究専門委員会：30回 第一種研究会：122回（うち地方開催67回）

また、第二種研究会及び第三種研究会を開催した。
第一種研究会活動状況

研究会名	専門委員長名	研究会開催数	発表件数
機構デバイス	箕輪 功	11 (4)	106
磁気記録	村岡 裕明	9 (6)	93
超伝導エレクトロニクス	山下 努	4 (2)	38
電子ディスプレイ	金子 節夫	10 (3)	133
電子デバイス	水谷 孝	12 (8)	309
電子部品・材料	山本 寛	11 (6)	175
電磁界理論	田中嘉津夫	4 (3)	100
シリコン材料・デバイス	徳光 水輔	12 (8)	278
マイクロ波	許 瑞邦	10 (6)	264
集積回路	岩村 淳	10 (7)	233
有機エレクトロニクス	松重 和美	12 (5)	107
光エレクトロニクス	秋葉 重幸	10 (4)	155
レーザ・量子エレクトロニクス	岸野 克巳	7 (5)	184

5.4 情報・システムソサイエティ

研究専門委員会及び研究会を次のとおり開催した。

研究専門委員会：33回 第一種研究会：118回（うち地方開催81回）

また、第二種研究会及び第三種研究会を開催した。
第一種研究会活動状況

研究会名	専門委員長名	研究会開催数	発表件数
MEとバイオサイバネティクス	河原 剛一	9 (8)	151
オフィスインフォメーションシステム	杉田 恵三	6 (5)	96
画像工学	伊東 晋	10 (8)	265
言語理解とコミュニケーション	井佐原 均	5 (3)	99
コンピュータシステム	山口 喜教	6 (5)	111
コンピューテーション	岩間 一雄	10 (7)	84
人工知能と知識処理	木下 哲男	4 (3)	96
ソフトウェアサイエンス	井上 克郎	6 (5)	58
データ工学	古川 正俊	3 (1)	98
パターン認識・メディア理解	横矢 直和	10 (7)	270
ディベンドブルコンピューティング	中村 英夫	7 (4)	91
ニューロコンピューティング	大森 隆司	8 (6)	234
知能ソフトウェア工学	海尻 賢二	6 (1)	53
音声	松本 弘	10 (6)	197
教育工学	福原 美三	9 (7)	119
医用画像	小畑 秀文	6 (4)	135
ソフトウェアインタプライズモデリング	松本 正雄	3 (1)	18

5.5 ヒューマンコミュニケーショングループ

研究専門委員会及び研究会を次のとおり開催した。

研究専門委員会：6回 第一種研究会：23回（うち地方開催15回）

また、第二種研究会及び第三種研究会を開催した。
第一種研究会活動状況

研究会名	専門委員長名	研究会開催数	発表件数
ヒューマンコミュニケーション基礎	山田 寛	6 (4)	56
ヒューマン情報処理	行場 次朗	6 (5)	83
マルチメディア・仮想環境基礎	横井 茂樹	6 (4)	139
福祉情報工学	野城 真理	5 (2)	80

6. データベースに関する事項

国立情報学研究所及び科学技術振興事業団(JST)に対して、学会発表論文のデータベース作成に協力し、次のとおり実施した。

- (1) 国立情報学研究所 ・総合大会発表論文の抄訳のデータを提供した。

(2) JST

・総合大会発表論文、ソサイエティ大会発表論文、和・英論文誌、技術研究報告のデータベース化情報を提供した。

7. 会員に関する事項

各ソサイエティ及びグループにおける会員数は次のとおりである。

	ESS	CS	ES	ISS	HCG	合計
平成13年度末登録数 ()内はフェロー会員数	7,852 (54)	13,893 (59)	9,274 (44)	12,209 (83)	969	44,197 (240)
平成14年度末登録数 ()内はフェロー会員数	7,740 (69)	14,119 (83)	9,076 (66)	12,064 (104)	961	43,960 (322)
前年度との差	-112 (15)	226 (24)	-198 (22)	-145 (21)	-8	-237 (82)

(注) ESS：基礎・境界ソサイエティ、CS：通信ソサイエティ、ES：エレクトロニクスソサイエティ、ISS：情報・システムソサイエティ、HCG：ヒューマンコミュニケーショングループ

Ⅲ. 支部事業

各支部において、講演会、講習会、見学会、大会等を次のとおり開催した。

1. 北海道支部

講演会	15回	学生会講演会	4回
支部連合大会	1回	学生会見学会	2回
研究会	36回	学生会研究発表会	1回

2. 東北支部

学術講演会	25回	先端技術シンポジウム	1回
学術公開講演会	1回	支部連合大会	1回
特別講演会	6回	研究会	50回
地区講演会	2回	学生向け事業	3回
専門講習会	1回		

3. 東京支部

講演会	3回	学生会講演会	2回
シンポジウム	4回	学生会見学会	2回
地域イベント	3回	学生会研究発表会	1回
見学会	3回	学生会報の発行	1回
研究会	195回	学生親睦会	1回

4. 信越支部

講演会	12回	支部大会	1回
専門講習会	1回	研究会	13回
見学会	4回	学生向け事業	3回

5. 東海支部

講演会	5回	研究会	38回
専門講習会	1回	学生会講演会	5回
見学会	1回	学生会見学会	1回
支部連合大会	1回		

6. 北陸支部

特別講演会	1回	研究会	16回
講演会	9回	学生会講演会	9回
見学会	1回	学生研究発表会	1回
支部連合大会	1回		

7. 関西支部

講演会	2回	学生講演会	1回
中高生向け講演会	1回	出前学生講演会	1回
専門講習会	2回	准員学生員講演会	19回
見学会	1回	学生会見学会	2回
支部連合大会	1回	学生会研究発表会	1回
研究会	55回		